

スタンダードタイプ価格例

〈単品参考価格〉		3年リース	4年リース	5年リース
本体価格	A 48インチ:LCDV484	13,700円/月	11,250円/月	9,600円/月
	B 40インチ:LCDV404	10,700円/月	8,250円/月	7,600円/月
オプション	C キャスター付スタンド	2,300円/月	1,750円/月	1,400円/月
	D スケジュールサポート		4,000円/月	

〈セットプラン リース料金例〉

		3年リース	4年リース	5年リース
48型	A+C 本体+スタンドのみ	16,000円/月	13,000円/月	11,000円/月
	A+C+D 本体+スタンド+スケジュールサポート	20,000円/月	17,000円/月	15,000円/月
40型	B+C 本体+スタンドのみ	13,000円/月	10,000円/月	9,000円/月
	B+C+D 本体+スタンド+スケジュールサポート	17,000円/月	14,000円/月	13,000円/月

〈48型・40型 共通〉上記に追加して初期設定料として2,000円を初月のみご請求いたします。

この他にも多数プランがございます。弊社営業にお問い合わせください。

モニターサイズ 表記以外のサイズもご用意できます。

スタンド 壁掛けなどシチュエーションに合わせて対応可能です。 ※別途お見積もり

〈特典・割引〉

ご成約特典 初回のみ静止画像を2枚サービス!

自社広告掲載割引 弊社の自社広告・CMを御社のデジタルサイネージで配信させていただくと月々のリース料から1,000円引き^{※1}いたします!

※1「自社広告掲載割引」はスケジュールサポートの加入が条件となります

スケジュールサポート
4,000円/月(2回まで)

スケジュール設定の更新を弊社におまかせいただくオプションです。月に2回まで更新対応をいたします。

3回目以降 1回・3,000円

※スケジュール設定・更新をお客様側でおこなう場合、このオプションは不要となります。

コンテンツ制作料金

静止画制作料 **年契約がお得!** 撮影費等、特殊な内容は別途お見積もり

1か月に1回制作	2か月に1回制作	3か月に1回制作	契約無し
7,000円/1枚 年間84,000円	8,000円/1枚 年間48,000円	9,000円/1枚 年間36,000円	10,000円/1枚

制作の有無に関わらず、ご請求となります

動画制作料

都度見積もり

広告リサイズ(静止画) **新聞・Chaiの広告からリサイズで静止画を制作いたします(当社制作広告のみ)**

7,000円/1枚

※価格はすべて税別です

DIGITAL SIGNAGE

デジタルサイネージ



高品質
ディスプレイ

24時間
連続使用

多彩な
レイアウト



十勝毎日新聞社

〈本社・営業局〉

〒080-0801 帯広市東1条南8丁目2 tel.0155-23-2323 fax.0155-24-9190

十勝毎日新聞社

利便性、訴求力が高いデジタルサイネージ

謹啓 デジタルサイネージとは「電子看板」「電子ポスター」とも呼ばれる映像ソリューション。液晶ディスプレイなどを使って映像を提供するシステムです。従来型のポスター広告とくらべて利便性、訴求力ともに優れ、プッシュ型の広告メディアであることから、大規模商店や公共機関を中心に導入が広がりました。最近では導入コストの低下から比較的小規模なシステムを気軽に取り入れる企業も増えてきています。

ご提案するデジタルサイネージセット「美映エル」は、高品質・高耐久なディスプレイ本体にメディアプレーヤ機能が内蔵されたタイプです。ぜひ、店頭での商品・サービスの訴求にお役立てください。

敬白
十勝毎日新聞社

デジタルサイネージを利用するメリット



高い訴求力

おすすめの商品、新発売情報などの告知を動画やスライドショーで表示します。注目度が上がり、来店したお客様の購買意欲を店頭で高めることができます。



情報の省スペース化

複数の広告を切り替えて表示することが可能。複数枚のポスターを利用して発信していた情報が1台のモニターで繰り返し切り替えて掲示できます。



タイムリーな情報提供

特定の時間でのみ有効な情報をその場で表示できます。タイムセールの告知をし、お客様を誘導することも可能です。



資源を無駄にしない

情報の切り替えは、データの更新のみで可能です。従来のようにポスターを貼り替えて、紙を無駄にすることがなくなります。

スタンドアロン型

デジタルサイネージセット

美映エルTM
ミハエル

48型

40型

ヨコ設置も
できます



画像・音声などのコンテンツ(素材)から制作した番組を表示できる、メディアプレーヤをディスプレイに内蔵。スタンドアロン型デジタルサイネージの構成に必要なメディアプレーヤ内蔵ディスプレイとスタンドを1つにまとめたセットモデルです。

本体セット内容(一例)



※表記の数字は48型のサイズです。単位はcm。

(40型・横設置サイズ)
■ディスプレイ=左右918、天地530
■上段設置=1213、下段設置=1113
(40型・縦設置サイズ)
■ディスプレイ=左右530、天地918
■上段設置=1407、下段設置=1307
※スタンドのサイズは48型と同じ

スタンドアロン型の他に大規模設置向け・ネットワーク対応の「クラウド型」もございます。また、モニターも様々なタイプ・サイズをご用意できます。

デジタルサイネージで配信するまでのおおまかな流れ

コンテンツ制作

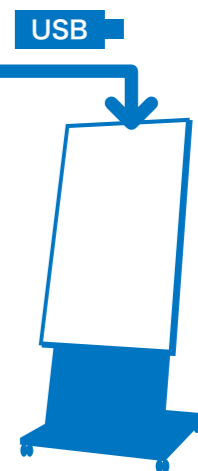
静止画、スライドショー、動画、音声など、配信したい内容(コンテンツ)を準備・制作します。また、映像の下などにテロップのような文字情報も配信が可能です。

スケジュール設定

準備したコンテンツを配信する番組表(スケジュール)を設定します。用意したコンテンツを繰り返し配信したり、時間を指定して特定のコンテンツを配信するといった設定をおこないます。

放送データ

コンテンツとスケジュールをまとめた物が「放送データ」となります。これをUSBなどに保存し、モニター本体に差し込むことで、配信の準備は完了。番組表にそってコンテンツを放送していきます。



※表記の内容はお客様がご自身でも作業可能です。その場合、ウィンドウズパソコンと付属専用ソフト等が必要となります。